

# ボランティア情報 にじ

編集・発行：川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター・川西市ボランティア連絡協議会



## 令和元年度ひょうごボランティア基金 県民ボランティア活動助成 エントリー受付開始！

今年度の助成金の交付を受けようとするボランティアグループはボランティア活動センターにあるエントリー書(事前申込み)に必要事項を記入し同センターに提出してください。

☆受付期間：7月1日(月)～8月30日(金)

☆エントリー書の設置場所

川西市ボランティア活動センター(キセラ川西プラザ)

川西市市民活動センター・男女共同参画センター(パレットかわにし)

## 災害ボランティア研修会

日時：7月31日(水) 13:30～15:30

場所：キセラ川西プラザ 福祉棟2階  
共用会議室

受講料：無料

内容：救急救命他

講師：かわにし防災士会

定員：20名(市内優先)

締切：7月30日(火)



## 笑いからはじまる

### コミュニケーション講座 ～地域に心地よい笑いを～

日時：8月17日(土) 13:30～15:30

場所：キセラ川西プラザ 福祉棟2階  
共用会議室

受講料：無料

内容：お互いを認め合うコミュニケーションや  
発想の転換方法を学びます。

講師：ほっとほほえみ

定員：20名(市内優先)

締切：8月16日(金)



## 出前ボランティア講座

本センター登録ボランティアグループ等が企業やPTA・自治会・子ども会等を対象に開催します。

内容：①点字 ②手話 ③車イス ④要約筆記

⑤高齢者疑似体験 ⑥ネイルボランティア育成

⑦救急救命 ⑧手作り布遊具(2グループ)

⑨クロスロードゲーム(災害時の対応を自分への  
問題提起として考え、気づきを得るゲーム)

⑩知的障がい者の理解(疑似体験)

⑪ハンドマッサージボランティア育成

講師：ボランティア活動センター登録グループ他

受講料：無料

定員：5～20名程度

備考：2か月前までに希望日を複数あげていただき  
グループと調整します。





## オープンカフェ

仲間づくりや気分転換、おしゃべりがしたいなど  
誰でも気軽に立ち寄ってもらえるつながりの場として  
開催しています。

日 時：毎月第2金曜日 18:00~20:00  
場 所：キセラ川西プラザ 福祉棟1階市協内  
参加費：100円(コーヒー代)  
対 象：高校生・大学生等(おおむね15歳から29歳)



## 親子手話教室(全7回)

日 時：7月22日~8月26日の毎月曜日  
13:30~15:30  
9月7日(土)・14日(土) 10:00~12:00  
\*8月12日は休講  
場 所：キセラ川西プラザ 福祉棟2階  
共用会議室  
受講料：大人500円、子ども250円  
講 師：川西ろうあ協会  
内 容：手話を通じて聴覚障がい児・者の理解と交流  
定 員：先着20名(市内優先)  
締 切：7月12日(金)

## ボランティア1日体験教室

~学生・勤労者のみなさん お待ちしています~

7月20日(土) ネイルボランティア  
8月17日(土) 要約筆記  
9月21日(土) 手話  
10月19日(土) 点字

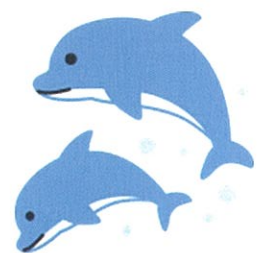
時 間：13:30~15:30  
場 所：キセラ川西プラザ 福祉棟2階  
共用会議室  
受講料：無料  
定 員：15名(市内優先)  
締 切：各回とも前日まで

## ボランティア活動相談

ボランティア活動を始めようとしている方を  
対象に活動の紹介や内容の説明を行っています。

日 時：毎月第3土曜日 13:30~15:30  
場 所：キセラ川西プラザ 福祉棟1階市協内

平日は9:00~17:30の間、随時相談を  
受け付けています。



## ほほえみサロン

引きこもり当事者や家族の方、お茶や音楽で  
くつろぎながら一緒に過ごしませんか。

日 時：毎月第3土曜日 10:00~12:00  
場 所：キセラ川西プラザ 福祉棟2階  
共用会議室  
主 催：ほっとほほえみ

## 「心」の居場所

心の病を抱えている方や家族の方  
ひとりで悩まないで気軽にお立ち寄りください。

日 時：毎月第1水曜日(祝日は休み)  
13:30~15:30  
場 所：キセラ川西プラザ 福祉棟2階  
共用会議室  
主 催：「心」



## 活動のひとこま

## 個人ボランティア おじゃっこ娘さん

東日本大震災の被災者の心のケアボランティアとして岩手県釜石市の仮設住宅・復興住宅・再建したご自宅などを訪問し、お話を伺っています。今では多くの皆さんが笑ったり楽しんだり普通の生活を送っておられますが決して悲しみが消えたわけではありません。“辛い思いと共に生きていけるようになった”ということです。

釜石の人は優しいです。「遠くからご苦労さんだね。おじゃっこ(お茶)飲んでって。」と言い、心の内をひとしきり話されたあと「こんな話、近所や身内には言えねえよ。よそから来たおめえさんだから喋れんだ。」「自分ばっか話さあしてごめんね。」と言われます。肩のあたりに軽さを感じられるとホッとします。

一方で家族が無事だった方や家を流されなかった方は「自分は被災者じゃないから。」「もっとひどい状況の人と比べたら自分は大丈夫。」とあまり思いを語られません。

でもそんな方にもその場にいた人にしか分からない『壮絶な記憶』があります。

「木切れにつかまって助かった。」

「山を越え家族を探しに行った。」

「見た光景が忘れられない。」

「なんであんないい人が亡くなって自分が生きているんだろう。」

「青空を見るとあの日を思い出す。」

話を聞かたびに皆さんたくさんのものを失くされたんだと思います。

震災から9年目になりましたが「いつまで来てくれる? 忘れないでね。」という方がおられるうちは続けたいと思っています。



### ☆平成31年度

川西市ボランティア連絡協議会  
(V連)の総会☆

4月19日、キセラ川西プラザで  
V連会員他約65名の出席のもと開催され  
新市長のご挨拶もいただきました。



### ☆「街へ出よう運動」に行ってきました☆

6月1日、川西市障害者団体連合会主催  
「第35回 街へ出よう運動」があり、晴天の下  
近江八幡市内散策など楽しむことができました。

ラ・コリーナ近江八幡では焼きたてのバームクーヘンを  
買い求めて多くの人が並び、市内散策では、喫茶店等で  
冷たいスイーツ等を美味しそうに食べ暑さを凌いでいました。

参加者数：162名(ボランティア31名含)、バス4台



にじこちゃん



### の簡単レシピ「なすの肉みそチーズ焼き」

材 料：なす…大2本 塩…少々 サラダ油…大さじ2  
スライスチーズ…2枚 合びきミンチ…100g ピーマン…1コ

調味料：みそ・砂糖…各大さじ1と1/2 酒…大さじ1/2

作り方：①なすは半分に切り、皮に切り目を入れ、切り口に塩をふってしばらく置き、水けをとる。  
②ピーマンは粗みじん切りにする。  
③少量の油でミンチとピーマンを炒め、調味料を入れて味付けし、肉みそをつくる。  
④フライパンに油を熱してなすの切り口を下にして焼き、裏返して③と半分に切ったチーズをのせ、蒸し焼きにする。





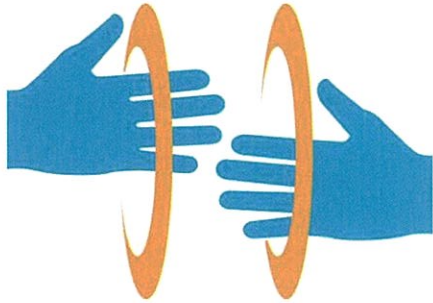


# いろいろ情報板

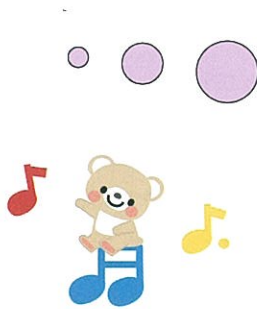
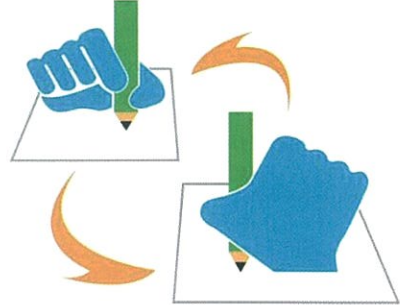


2016年12月1日、全日本ろうあ連盟は誰にでも一目でコミュニケーション手段のわかる「手話マーク」・「筆談マーク」を策定しました。

手話マーク



筆談マーク



こんなマーク見つけたよ♡  
ある地方で見かけた  
妊婦の方や高齢者の方が  
優先的に使用できる駐車場。

【問合せ】 社会福祉法人川西市社会福祉協議会 川西市ボランティア活動センター  
〒666-0017 川西市火打 1-12-16 キセラ川西プラザ 福祉棟 1階 TEL : 072-759-5200  
FAX : 072-759-5203 Eメール : vc@k-shakyo.or.jp URL : <http://www.k-shakyo.or.jp/>

## ちよこちゃん

平成から令和へ。

新元号『令和』は大化から数え248番目の元号で、日本だけに残る年の称号だとか。

ところで、今年のゴールデンウィークは日本で祝日法が施行された1948年以降で最長の10連休でした。

そのうちの一日は、街なかをウォーキングしてきました。

坂道をゆっくり歩きながら、色とりどりの花々の鉢植えを見たり、公園では木々の芽吹きや香りを感じベンチに腰をおろし、じっくり遠くの山々を眺めました。

近くを走る電車のヘッドマーク『令和』をカメラに収め、また気になっていた中華料理店のランチをおいしくいただくこともできました。

『カップヌードルミュージアム大阪池田』

安藤百福発明記念館』は、なんと2時間半待ちの看板があり、残念ながら入館を断念しましたが良き連休の一日となりました。

『令和』の時代が始まりました。

平和で安心・安全な災害のない時代になりますようにと願ってやみません。

昭和生まれ

